

道母連だより

■第105号■

発行日/令和8(2026)年9月1日

発行/社会福祉法人 北海道母子寡婦福祉連合会

〒060-0031

札幌市中央区北1条東8丁目 北海道母子福祉センター内

電話 (011) 266-10447

●題字は山高しげり先生 ●印刷 晴アイワード



着任のご挨拶

北海道保健福祉部
子ども応援社会推進監

鈴木 義和

このたび、子ども応援社会推進監に就任いたしました鈴木と申します。

貴会におかれましては、日頃からひとり親家庭及び寡婦の福祉の向上に多大なるご尽力を賜り、心より敬意と感謝を申し上げます。

先日公表された人口動態統計によれば、昨年の全国の出生数は67万人、出生率は1・14といずれも過去最低を記録、中東情勢等の世界経済情勢の影響等による物価高騰も続き、私たちを取り巻く社会環境は激動の最中にあります。そうした中、ひとり親家庭をはじめ

め、子育て世帯の皆様を取り巻く状況も複雑化、多様化しています。

国では「こどもまんなか社会」の実現を基本理念に掲げ、「こども未来戦略」に基づき、児童手当の拡充やこども誰でも通園制度の創設、ひとり親家庭への就業・自立支援など、子どもや子育て世帯への支援を総合的に推進・強化しているところです。

一方、制度が整備されても、必要な方へ確実に支援を届け、一人ひとりに寄り添うためには、地域で活動される皆様との連携が不可欠です。

長年にわたり貴会が取り組まれてきた会員相互の支え合いは、行政だけでは行き届かないきめ細かな支援として、多くの方々の安心につながっており、ひとり親家庭や寡婦の皆様が孤立することなく、自立に向けた一歩を踏み出すための大きな力として、ますます重要になっていと感じています。

道といたしましても、ひとり親家庭の皆様が地域で安心して自立した生活を送ることができるよう各種相談への対応をはじめ、資格取得を支援する給付金事業や各種貸付金による経済的支援、母子家庭等就業・自立支援センターにおける就業支援など、様々な施策を推進してまいりますので、一層のご理解・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、貴会のみならずのご発展と、会員並びにご家族の皆様のご健康、ご多幸を心よりお祈り申し上げ、着任のご挨拶といたします。

道母連研修会を終えて

理事長 畑 和子

当日は、全道一円から参集する会員が、母子福祉センター研修室を久々に埋め尽くしました。

行政説明は、道保健福祉部子ども政策局子ども家庭支援課今澤輝隆課長による、ひとり親家庭への国の動きと道の取り組みでしたが、社会保障制度の年金、医療、介護について詳細でわかりやすい説明をいただきました。

過去に、奨学金を受給され、成長された過程や現在のお仕事、今なお、高みを目指している貴重な体験は、後輩たちの励みになる報告でした。

今秋、山形県で開催の東北・北海道ブロック研修大会の北海道からの提言者、松井夏美さんの発表は、会場からも助言をいただき勇気づけられたと思いました。

講演は、イザという時を想定して生きているそうです。防災士の資格を持つ村田なちこさんの風呂敷活用術は、自然災害の多い昨今大切なお話でした。次回も会員・地区母連が誘い合って大勢の参加を期待し、情報交換や交流の機会を考えていきたいと心に残りました。

道母連研修会



来賓挨拶 道・子ども家庭支援課
今澤輝隆課長



理事長挨拶

道母連研修会

と き 令和8年6月27日(土)

と ころ 北海道母子福祉センター

メインテーマ (全国統一活動テーマ)

「つなごう人の輪、
守ろう地域の輪」



奨学生の卒業後の状況報告



令和8年度道母連研修会が、畑
和子理事長の挨拶で始まり、全道
各地より58名の参加がありました。
行政説明や講演、奨学生の卒業後
の状況報告が4名の方からありま
した。
研修討議では、今後の団体運営
について活発なご意見があり、有
意義な研修会になりました。



テーマに添って発表する松井夏美さん



研修討議



「生き抜く白百合」
皆で歌って閉幕



講 演
暮らしに生きる
風呂敷活用術
～日常から
もしもの時まで～



講師 アトリエなちこ
代表 村田なちこ氏

プログラム

10:30 開会式

開会のことば
黙 禱
「母に幸あれ」 斉唱
主催者あいさつ
社会福祉法人
北海道母子寡婦福祉連合会理事長
来賓あいさつ
北海道保健福祉部子ども政策局
子ども家庭支援課課長
来賓紹介

10:50 行政説明

北海道保健福祉部子ども政策局
子ども家庭支援課

11:30 奨学生の卒業後の状況報告

……昼食・休憩……

13:00 講演

「暮らしに生きる
風呂敷活用術
～日常から
もしもの時まで～」

講師 アトリエなちこ
代表 村田なちこ氏

14:05 研修討議 意見交換会

テーマ
「ひとり親と寡婦・
共に育む子どもの未来」

今後の団体運営について、
今母子会に求められているもの

15:00 閉会式

「生き抜く白百合」 斉唱
閉会のことば



監事3名と理事



畑理事長挨拶

研修会前日の6月26日に開催し、評議員、地区連会長23名の参加がありました。



真剣な表情の評議員



株式会社堀内八郎兵衛さんの商品

令和8年度

評議員・地区連会長会議

道南

多くの人に笑顔と
元気を

伊達市 田中 胡桃



子供たちの笑顔にかこまれて



家族と一緒に

私は小学校3年生から高校3年生まで陸上競技を続けてきました。高校生活は部活動中心で、毎朝始発で登校し朝練を行い放課後も練習に励む毎日を送っていました。陸上をするにあたり合宿、遠征などで毎年お金がかかる中、母はもちろん奨学金のおかげで何不自由なく、充実した三年間を送ることができました。

高校卒業後はスポーツ専門の専門学校で幼児体育の知識を深め現在は、幼児体育指導者として働いています。運動を通して体を動かす楽しさを知ってもらうだけではなく「できた!!」という達成感や何度失敗しても挑戦し続けることの大切さを伝えられるよう一人ひとりに寄り添った指導を心掛けています。子供たちの成長や笑顔を間近で見ることができこの仕事にとってもやりがいを感じています。

社会人2年目になり一人暮らしをしてすごく思うことは、働くということは、大人として責任をもち、毎日多くの人に笑顔や元気を届けられる存在になれるよう、人との出会いや経験を大切にしていきたいと思っています。

そして、今まで育ててくれた母に親孝行して、弟や祖母との時間も大切にこれから頑張っていきたいと思っています。

道東

夢を追いかけて

帯広市 前田あかり



向かって
かして翔く!

私は、高校時代、勉強では苦手だった数学の理解を深めるため、放課後に勉強して復習や予習に取り組みました。また、部活動では茶道部に所属し、特に研修会前には苦手だったお茶を綺麗に点てることに力を入れ、点て方を工夫した結果、綺麗な所作でお茶を点てることができました。この経験を通して、最後まで諦めずに努力することの大切さを学びました。

現在は看護学生として、講義や演習、実習に向けて日々勉強に励んでいます。特にベッドメイキングの演習では、手順を繰り返し練習し、実習で正確に実施できるよう努力しています。専門的な知識や技術に身に付けるため、予習、復習を欠かさず行っています。

奨学金は、教科書や実習で必要となる教



うれしい入学式で

道南

家族への恩返し

苫小牧市 鶴巻 花音



優勝しました。



ゴールを狙って!!

私は弟と2人姉弟で私は小学5年生の時に弟の影響でサッカーを始めました。中学では厚真町のクラブチームへ、高校ではもつとレベルの高いところでプレーしたいと思い室蘭の女子サッカー強豪校の私立高校に進学しました。寮には入らなかったのですが母は毎朝5時に弁当を作り駅まで送ってくれて、帰りは20時に迎えに来てくれました。試合では遠くても応援に来てくれて、新しいシューズやウェアなど金銭面でも体力面でも母には負担をかけてしまいました。頂いた奨学金は大きな支えに

なりました。高校3年生で春のインターハイ、秋の選手権、二つの大きな大会でスタメンフル出場、優勝という二冠達成をしました。全国大会では結果を残せませんでした。母は二冠達成を喜んでくれて少しでも恩返しができました。高校卒業後は進学せずホテル関係の仕事に就きました。今まで女手一つで育ててくれて、やりたいことをやらせてくれた母に少しずつでも恩返しがしたいと思ひ日々仕事に励んでいます。

夢と希望に
奨学金を生

道北

私の目指す看護師像

旭川市 杉本 咲絢



仲良しのみんなと

私は、患者一人ひとりに寄り添い、患者の不安をなくせるような看護師になることを目標に、看護大学で学んでいます。看護を学ぶ前と入学後でイメージが違い、治療以外にも病室の環境を整えたり、心の支えになったり様々な役割があると知ることができました。毎日講義演習を経て、このような役割を果たせる看護師になりたいです。大学では専門書や実習用品など多くの費用が必要になります。しかし、こちらの奨学金のおかげで経済的な不安が軽減さ



サモエドカフェにて

れ、安心して学業に専念できています。日々支えてくださる方々への感謝の気持ちを忘れず、この貴重な支援を自分の成長につなげていきたいと考えています。現在一年生として基礎的な知識や技術を学んでいますが、看護師は人間性が大事なので磨いていきたいです。奨学金は、私の夢への挑戦を支えてくださる大きな力です。このご支援を無駄にすることなく、努力を重ねて将来は社会に貢献できる看護師として、多くの人の支えになりたいです。家族にも迷惑をかけているので、少しずつ感謝を伝えて行動で返していきたいです。そして私も、看護師として他の人の夢や希望を支えられる存在になることを目指します。

令和 8年度 清掃事業従事者研修会

令和8年度
清掃事業従事者研修会

日時 6月6日(土)
9時～16時30分
場所 母子センター研修室
参加数 36名



社会保険労務士 千葉俊幸先生



畑理事長挨拶



人気のマキタ充電式
ファンベスト



タケヤ刷子工業(株)
植松さんの資材説明



監督指導者の鈴木真由監督
工藤昌子監督・金山裕花監督



真剣に講義を聞く



高橋理事の終わりの挨拶



意見交換



今年も来ました
第37回苗穂地区子ども樽みこし
6月6日(土)



苗穂地区子ども樽みこし

…… 宿泊・貸室 **ぼれん** ……



滝上町交通安全協会様



Tokachi OBIICHI 様



旭川商業高校様

ご利用いただきました

「夢を応援基金」奨学金

「ひとり親家庭支援奨学金制度」

- 対 象 ひとり親家庭の中学3年生、高等学校、高等専門学校(1年生～3年生)等に在籍する生徒
- ①ひとり親世帯(母子家庭、父子家庭)であり就学に関して経済的に困難な生徒
 - ②夢を実現するための意欲があり、社会への貢献を希望している品行方正な生徒
 - ③道母連の会員、及び入会を希望する子ども(生徒)
 - ④道母連理事長が奨学生として推薦するに相応しい生徒

給付額 月額3万円/1年間(返済不要)

募集数 全国400名

お問い合わせ 道母連事務局
TEL (011) 261-0447
月～金/午前9時～午後5時

ひとり親家庭奨学生募集

◎「北海道新聞社福祉振興基金・北洋銀行・道母連」奨学金

◎「北海道 CGC みどりところの基金」奨学金

- 対 象 ①道内(札幌市を除く)に居住し、道内の高等学校に在学中であって成績が優秀な児童で経済上就学が困難な生徒
- ②その他上記に準ずる状態で奨学金を必要とする事情にある生徒

給付額 月額7000円/1年間(返済不要)

募集数 令和7年度は両方で269名

令和8年度
全国母子寡婦
福祉研修大会
開催日
令和8年11月1日(日)
会場
長野県伊那市
伊那文化会館

令和8年度
全国統一活動テーマ
つながる力
広がる未来

第70回
東北・北海道地区
母子寡婦
福祉研修大会
開催日
令和8年10月3日(土)
会場
山形県天童市
天童ホテル

研修大会の
お知らせ



イオン北海道（北海道）とサッポロビール（東京都）両社は、「北海道の子どもたちの未来をおうえんしようキャンペーン」を実施し、売上の一部を北海道の子どもの居

サッポロビール・イオン北海道からの 寄附贈呈式

日時 令和8年7月13日（月）

場所 北海道庁2階 コネクト



場所づくり支援に寄付した。7月13日（月）、北海道庁にて寄附贈呈式に出席しました。

おくやみ
ご逝去をいたみ謹んで
ご冥福をお祈りいたします。
鈴木朋子さん 令和8年7月27日
元登別市母子寡婦の会会長

お見舞い
7月28日熊本県で最大震度7という震災が発生、千葉県では8月13日からの豪雨により深刻な被害をもたらしました。被災された方々に心よりお見舞い申し上げますとともに一日も早い再建をお祈りいたします。

奈良県の
有限会社カザマ様より
カラフルな7種類の
ランドセルをいただきました。



明るい赤系



淡いピンク



パールラベンダー



ショコラ
(内装ピンク系)

編集後記

新米のシーズンを迎えますが、米の価格は依然として不安定な状況が続いており、今年の新米の価格が気になります。

道民生活応援ポイント給付で、家計の助けになりましたが、生活に必要な様々な品物の値上げラッシュは止まりません。

この物価高騰を乗り切るには、最大限の知恵を絞り暮らしていかなければと考えます。

6月に開催した、道母連研修会での意見交換会では、各単位会から、今後の団体運営についてのご意見や、継続していくために取り組まれている事例の紹介など、とても興味深い意見などを聞かせて頂き、非常に実りのある研修会でした。

広報部として編集に参加させて頂いて、伝える事の大切さ、難しさを痛感しておりますが、微力ながら、ご満足して頂ける内容をお届けできるように、一生懸命に編集させて頂きます。

引き続き、皆さまからのご意見やご要望など、広報部へお寄せくださいますよう、お願い致します。

（本田加津子）